

令和2年7月9日（木）

山本一太群馬県知事 定例記者会見

本日の主な項目

< 新型コロナウイルス感染症関連 >

- 対策本部会議の結果
- 藤和の苑の検証結果
- マスクの安定供給に向けた取り組み



< その他 >

- 新・総合計画ビジョン策定に係る地域別懇談会

対策本部会議の結果

警戒度 **1** を 継続



ただし**東京都**へ外出する際は**注意**を

- × 感染防止対策が不十分な場所の利用
- × 密になりやすい場所の利用
- 「新しい生活様式」の実践

イベントの開催制限

	6/13 ~ 7/9	7/10 ~
上限人数	1,000人	5,000人 [8/1 ~ 上限なし]

※屋内イベント：収容定員の50%以下
座席なし、収容定員なし→人と人との十分な間隔

※屋外イベント：人と人との十分な間隔
座席あり、かつ収容定員あり→収容定員の50%以下

藤和の苑における集団感染の検証

○目的

同様のクラスターを二度と繰り返さないよう、課題や対策を整理する

○概要

- ・ 初動対応、搬送、検体採取などのテーマで課題を整理
- ・ 外部委員の意見を踏まえ、今後の対応等を取りまとめ

○検証作業の主な経過

- ・ 6月19日(金) 第5回群馬県新型コロナウイルス感染症対策協議会
- ・ 24日(水) 協議会委員による第三者ヒアリング
- ・ 7月 8日(水) 第6回群馬県新型コロナウイルス感染症対策協議会
厚生労働省クラスター対策班からの報告書

検証① <初動対応>

主な課題

- 初報から検査結果まで4日を要した
- 当初からコロナの可能性を考慮すべき
- 往診医は施設内の感染症発生状況等の把握が困難

主な対策

- 初期探知の徹底
 - ・ 発熱状況等報告システムの稼働 済
 - ・ 施設が入居者等の健康状態把握
- 保健所体制の整備
- 往診医との情報共有を強化
- PCR検査体制の拡充

検証② <搬送>

主な課題

- 夕方からの対応で、搬送が深夜にまで及んだ
- 深夜の搬送を避け、搬送時間の短縮が必要
- 感染防止対策した車があればより速やかに搬送できた

主な対策

- 搬送手段の充実
 - ・ 情報共有システムの構築 済
 - ・ DMATの協力体制 済
 - ・ 消防と広域搬送の覚書締結 済
 - ・ 搬送用車両を確保 済
- 緊急時対応の普及啓発

検証③ <検体採取>

主な課題

- 事前の打合せ・患者情報の共有不足
- マネジメント役が不在で、役割分担が不十分
- 迅速に検体を採取する体制が未整備

主な対策

- マネジメント役の明確化
- 発熱状況等報告システムの活用
(検査方針を決定) 済
- 施設で安全に検体採取できる体制整備
- 搬送困難時の検体採取の対応方針を早急に策定

検証④ <感染症対策等の指導>

主な課題

- 有料老人ホーム等への指導が不十分
- 施設全体の感染状況等を把握する協力医が必要
- ダブルワークが感染拡大の要因

主な対策

- 感染症対策の指導を強化
 - ・ 責任者の選出
 - ・ 検査項目の追加
- 協力医の連携
- 兼業実態の把握
 - ・ 県の規定を改正
 - ・ 職員の行動記録を指導

県の取組状況

発熱システム

3名以上の
原因不明の
発熱で検査

対策動画配信



tsulunos

専門家派遣



サポートセンター



検査開始の繰上

開始時刻

10:30→9:00

県衛生環境研究所

情報共有システム



搬送用車両



市町村との覚書

28市町村
締結済み

マスクの重要性

マスクの供給不足
& 需要増



マスク不足を防ぐ
「地産地消」



群馬県マスク地産地消推進プロジェクト

群馬が目指す **自立分散型の地域社会** に向けて
(with コロナ)

- ① マスクの安定供給体制の構築
- ② 安心して入手できる仕組みづくり

① マスクの安定供給体制の構築

1人当たりの必要量

50 枚 (8週間分)



◀ **地産地消**により**後押し**

① マスクの安定供給体制の構築



先行販売 (8月～)

- ◆ 販売単位 : 50枚/箱×2箱(計**100**枚)を1セット
- ◆ 品質 : 医療機関向け納入実績のある高品質の国産サージカルマスク
- ◆ 予定数量 : **1,000**セット/月
- ◆ 想定価格 : **3,000**円程度(消費税・送料・代引き手数料込み)/セット

先行販売以降 (秋口～)

- ・ システムを活用して販売
- ・ 白十字株式会社のほか、連携先の企業ごとに商品ラインナップを随時更新

製品イメージ

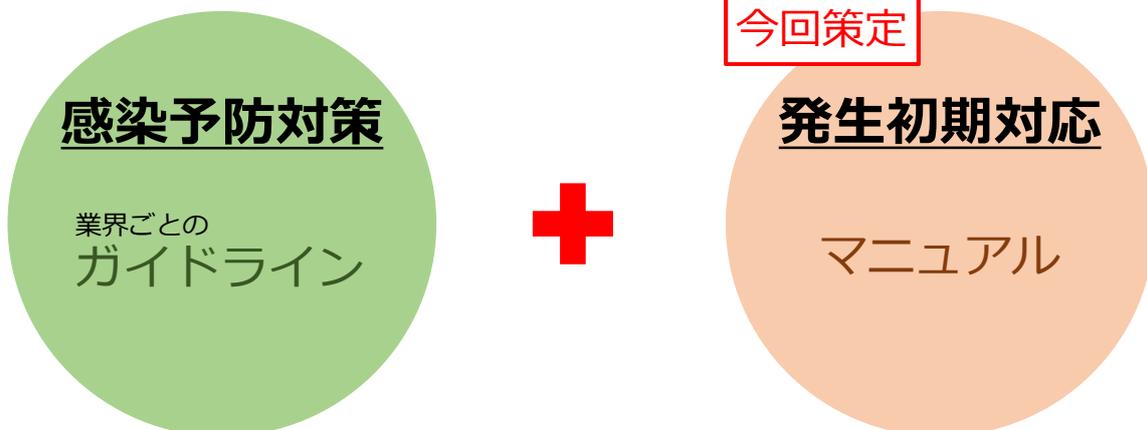


② 安心して入手できる仕組みづくり

◆ 物資供給管理システム



群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合表敬訪問 新型コロナウイルス感染症対応マニュアル（宿泊施設：危機管理編）策定



万一のときも冷静な対応

地域別懇談会の開催

新・総合計画ビジョン策定に係る意見交換



スタート

7月15日から

メンバー

知事×市町村長×県議会議員

群馬県知事 山本一太の「直滑降ストリーム」

ゲスト

阿久澤 毅

群馬プロバスケットボールコミッション
 代表取締役社長
 (群馬クレインサンダーズ)

令和2年7月9日(木) 20時～
 tsulunos で ライブ配信

